

1 あなたの学校や家での学習のことで教えてください。

■分析と今後の指導上の工夫

・「勉強が好きですか」の設問に対し、本校の肯定割合は70.0%であり、市の肯定割合を上回っている。また、「学校の授業がどの程度分かりますか」に対しても肯定割合は100%であり、市の平均を上回る結果となった。

・「教科などの学習は好きですか」の設問に対し、国語も算数も市の肯定割合を上回っている。全ての児童が分かりやすく楽しいと感じる授業を目指し、「勉強が好き」と感じられる学習活動の工夫を継続していく。

・「学習は将来のために大切だと思いますか」の設問に対し、多くの教科で高い肯定割合を示している。児童が、生活や将来に学習内容が役立つことをさらに実感できるような支援や声掛けを行っていく。

・平日の学習時間は、20分～1時間の児童が多い。休日の学習時間は、30分くらいと回答した児童が最も多い一方で、ほとんどしないと回答した児童もいる。今後も家庭と連携しながら指導を継続していく。

・「自分の考えを、根拠をあげながら話すことができる」の設問に対し、肯定割合は100%であった。言語活動を通じて自分の意見をより深められるよう、引き続き支援や声掛けをしていく。

・「学習に対して、自分から進んで取り組んでいる」の設問に対し、肯定割合は100%である。これからも児童の学習意欲の向上を図るため、指導の工夫を継続する。

## 2 あなたの毎日の生活について

### ■分析と今後の指導上の工夫

・「あいさつ」については、学校でのあいさつの肯定割合は90.0%で市を上回るが、家庭でのあいさつの肯定割合は市の平均を下回っている。学校で意識できているあいさつが、家庭まで広がるよう声掛けを継続していく。

・「社会生活のルールや公共の場所でのマナーを守っていますか」には、肯定割合が100%であった。今後もきまりを守って生活できるよう支援していく。

・読書の時間については、学校が休みの日に「ほとんど読まない」と回答した児童が60.0%に上り、個人差が顕著である。学校図書館司書と連携し、読書の面白さを伝えていく。

・テレビ、動画、ゲームの時間については、休日には3時間以上費やす児童も一定数見られる。今後も使用上のルールやフィルタリング等の設定について、家庭との連携を図っていく。

・「あなた自身のこと」の項目では、将来の夢や責任感、協力の大切さを自覚している児童が多く、肯定割合が市の平均を上回る設問が多い。中学生に向けて、この気持ちをさらに高めていけるよう支援していく。

・「家の人や先生」の項目では、多くの設問で市の平均を上回る良好な関係が伺える。特に「家の人と一緒に過ごすのが楽しい」や「目標達成を応援してくれる」の設問に対し、肯定割合は100%であった。

・「家での過ごし方」では、「読書」や「家の手伝い」が市の平均を下回っている。読書や手伝いなど様々な経験が意欲向上につながることを周知し、家庭への協力を依頼していく。

### 3 スマートフォンやけいたい電話について

#### ■分析と今後の指導上の工夫

・本校では80.0%の児童がスマートフォン等を所持しているが、100%の児童がフィルタリングを設定し、多くが家庭内ルールを決めて使用している。今後も「スマホ・ケータイ宮っ子ルール共同宣言」の周知と情報モラルの指導を徹底していく。

#### 4 あなたの体力や健康、食事、安全について

##### ■分析と今後の指導上の工夫

- ・「運動をすることは大切だと思う」や「休み時間や放課後、休日などに、自分から進んで運動をするようにしている」の設問に対して、肯定割合は100%であり市の平均を大きく上回っている。今後も運動の習慣化を促していく。
- ・食事に関しては、朝食の摂取や栄養バランスへの関心の高さが伺え、日頃の食育指導の成果が表れている。
- ・「安全」については、全ての項目で肯定割合が100%であった。今後も安全に行動できるよう指導を継続する。